



## 安全データシート DEV 16

### 1: 化学品及び会社情報

#### 製品特定名

製品名 DEV 16

#### 化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 PVA / Emulsion Adhesive Cleaner

#### 安全データシートの供給者の詳細

供給者 LARRAGARD LIMITED  
Chapel Lane  
Heckmondwike  
West Yorkshire  
WF16 9JP  
Tel : +44 (0) 1924 403550  
Fax : +44 (0) 1924 400999  
Email : technical@gardchemicals.com

#### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 Tel : +44 (0)1924 403550 (Office Hours)

### 2: 危険有害性の要約

#### 化学物質又は混合物の区別

物理化学的危険性 区分外  
健康有害性 皮膚刺激性 区分2 - H315 眼に対する重篤な損傷性 区分1 - H318  
環境有害性 区分外

#### GHS ラベル要素

##### 絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報 H315 皮膚刺激。  
H318 重篤な眼の損傷。

注意書き P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。  
P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断 / 手当てを受けること。

#### Contains

含有物 DISODIUM METASILICATE, NON-IONIC SURFACTANT

#### 他の危険有害性

## DEV 16

Hazard id 2a

Hazard ID 2A

"Hazard ID 2A"

Hazard

## 3 : 組成及び成分情報

## 混合物

DISODIUM DIHYDROGEN ETHYLENEDIAMINETETRAACETATE CAS番号: 139-33-3	1-10%
<b>分類</b> 急性毒性 区分4 - H332	
DISODIUM METASILICATE CAS番号: 6834-92-0	1-10%
<b>分類</b> 急性毒性 区分4 - H302 皮膚腐食性 区分1B - H314 眼に対する重篤な損傷性 区分1 - H318 特定標的臓器毒性 ( STOT )、単回ばく露区分3 - H335	
ARYL ETHER PHOSPHATE ESTER, POTASSIUM SALT CAS番号: 72283-31-9	1-5%
<b>分類</b> 皮膚刺激性 区分2 - H315 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319	
NON-IONIC SURFACTANT CAS番号: 68439-45-2	1-10%
<b>分類</b> 急性毒性 区分4 - H302 眼に対する重篤な損傷性 区分1 - H318	

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

**成分に関する注記事項** 上記の物質と無害な添加物の混合物。

## 4 : 応急措置

## 応急措置の説明

## 吸入

関連しない。スプレー/ミストを吸入した場合には、以下の通りに処置すること。被災者を空気の新鮮な場所に移して暖かく保ちながら呼吸しやすい姿勢で休息させること。この製品の物理的性質に基づき、この経路による暴露の可能性は低い。

## 経口摂取

無理に吐かせないこと。口を水で十分にすすぐこと。小さなコップ数杯分の水または牛乳を飲ませること。直ちに医師の手当てを受けること。

## DEV 16

**皮膚接触** 皮膚を石鹼と水で十分に洗うこと。洗った後に症状が出た場合には直ちに医師の手当てを受けること。

**眼接触** コンタクトレンズがあれば取り外し、顔を大きく広げること。少なくとも15分間洗い続けること。直ちに医師の手当てを受けること。洗い続けること。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

**一般情報** 記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。

**吸入** 鼻、喉および気道の刺激。

**経口摂取** 飲み込むと不快感を引き起こすおそれがある。

**皮膚接触** 皮膚刺激。長期にわたる接触および頻繁な接触は発赤および刺激を引き起こすおそれがある。

**眼接触** 重篤な刺激、灼熱痛および流涙。長期にわたり接触すると重篤な眼および組織の損傷を引き起こす。

### 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

**医師に対する特別な注意事項** 症候に基づいた処置を行うこと。

## 5: 火災時の措置

### 消火剤

**適切な消火剤** 製品は可燃性/引火性でない。周辺火災に適した消火剤を使用すること。

### 化学品から生じる特定の危険有害性

**特有の危険有害性** 刺激性のガスまたは蒸気。

### 消火を行う者の保護

**消火を行う者を保護するための特別な保護具** 陽圧自給式呼吸器 (SCBA) および適切な保護衣を着用すること。

## 6: 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

**人体に対する注意事項** 保護衣、保護手袋、保護眼鏡及び保護面を着用すること。個人保護具については、項目8を参照。

### 環境に対する注意事項

**環境に対する注意事項** 水路への流出または制御不能の放出は直ちに環境省またはその他の管轄規制組織に報告しなければならない。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

**浄化方法** 多量の水で流出物を洗い流すこと。大規模流出: 砂またはその他の不活性吸収剤で流出物を吸収すること。

### 他の項目の参照

**他の項目の参照** 個人保護具については、項目8を参照。

## 7: 取扱い及び保管上の注意

### 安全な取扱いのための予防措置

**使用上の予防措置** 保護衣、保護手袋、保護眼鏡及び保護面を着用すること。

### 混触禁止物質を含む、安全な保管条件

## DEV 16

**保管上の予防措置** 密封した、元の容器で乾燥した涼しい場所に保管すること。次の物質から遠ざけて保管すること：酸化性物質。

**特定最終用途**

**特定最終用途** この製品の意図された使用は項目1で詳しく述べられている。

**8：ばく露防止及び保護措置****ばく露防止****保護具**

**適切な設備対策** 関連しない。

**眼 / 顔面の保護** 次の保護具を着用しなければならない：化学物質飛沫ゴーグルまたは保護面。

**手の保護** 保護手袋を着用すること。

**その他の皮膚及び身体の保護** 飛沫または汚染に対する保護に適した保護衣を着用すること。

**衛生措置** 各作業シフトの終了後および飲食、喫煙およびトイレの使用前に洗うこと。

**呼吸器の保護** 呼吸器の保護は必要とされない。

**9：物理的及び化学的性質****物理的及び化学的性質に関する情報**

**外観** 液体。

**色** 赤色。鮮紅色。

**臭い** 特有の臭い。

**pH** pH (濃厚溶液) : ~11.5

**融点** <0°C

**初留点及び沸騰範囲** ~100°C

**引火点** 該当しない。

**燃焼又は爆発範囲の上限・下限** 燃焼/爆発下限界 燃焼/爆発上限界 該当しない。

**その他の燃焼性** 該当しない。

**相対密度** ~1.09 @ 20°C

**溶解度** 水可溶性。有機溶剤に不溶性。

**爆発特性** 該当しない。

**酸化特性** 該当しない。

**その他の情報** なし。

**10：安定性及び反応性**

**反応性** 次の物質と反応すると熱を発生するおそれがある：強酸。

**安定性** 安定性に関する特有の懸念はない。

## DEV 16

危険有害性反応危険性	セクション10.1、10.4、10.5を参照
避けるべき条件	危険有害性状態をもたらす可能性のある条件は知られていない。
混触危険物質	強酸。アルミニウム、スズ、亜鉛およびそれらの合金。
危険有害な分解生成物	危険有害性分解生成物は知られていない。

## 11: 有害性情報

有害性情報

毒物学的影響 情報得られず。

急性毒性 - 経口

急性経口毒性推定値 (ATE) (mg/kg) 13,622.47

急性毒性 - 吸入

急性吸入毒性推定値 (ATE) (気体ppmV) 65,934.07

急性吸入毒性推定値 (ATE) (蒸気mg/l) 161.17

急性吸入毒性推定値 (ATE) (粉じん/ミスト mg/l) 21.98

## 12: 環境影響情報

生態毒性 環境に危険であるとは考えられない。

毒性 データなし。

残留性・分解性

残留性・分解性 この製品は、希釈を使用すると、生物学的廃水処理プラントで容易に分解されます。

生体蓄積性

生体蓄積性 製品は生体蓄積性であると予想される物質を一切含まない。

土壌中の移動性

移動性 知見なし。

他の有害影響

他の有害影響 知見なし。

## 13: 廃棄上の注意

廃棄上の注意

廃棄方法 使用済みの溶液を排出して排出します。少量(5リットル未満)の不要な製品は、下水道に水で洗い流すことができます。承認された廃棄物請負業者による処分のために、より大きな量を送る必要があります。空の容器を水ですすぎ、通常の廃棄物に委託します。

## 14: 輸送上の注意

一般事項 製品は危険物の輸送に関する国際規則(IMDG、IATA、道路輸送/鉄道輸送)の適用範囲に含まれない。

## DEV 16

**国連番号**

該当しない。

**品名 (国連輸送名)**

該当しない。

**国連分類 (輸送における危険有害性クラス)**

輸送警告標識は要求されない。

**容器等級**

該当しない。

**海洋汚染物質**

環境有害物質 / 海洋汚染物質

該当せず。

**使用者のための特別予防措置**

該当しない。

MARPOL73/78 附属書II及び 該当しない。

IBCコードによるばら積み輸送

**15 : 適用法令****16 : その他の情報****一般情報**

Quality Assurance: Larragard Limited, Conforms to ISO 9001 : 2015 Cert. No. 14130209

Environmental Standard: Larragard Limited, Conforms to ISO 14001 : 2015 Cert No. 14124144

Occupational Health and Safety Management Systems: Larragard Limited, Conforms to OHSAS 18001 : 2007 Cert No. 14124145 NOTE: LARRAGARD LIMITED HAS SUPPLIED FULL INGREDIENT INFORMATION TO ALLOW NSF ASSESSMENT.

**改訂日**

2019/08/06

**改訂版**

1

**更新日**

2018/06/19

**SDS番号**

10033

**危険有害性情報の全文**

H302 飲み込むと有害。  
 H314 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷。  
 H315 皮膚刺激。  
 H318 重篤な目の損傷。  
 H319 強い眼刺激。  
 H332 吸入すると有害。  
 H335 呼吸器への刺激のおそれ。

推奨されない用途：製品は、本来の用途以外の目的で使用しないでください。指示を避けるための取り扱い、保管、条件は常に守らなければなりません。この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明をするものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。